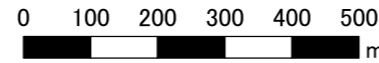


佐野川・見出川ハザードマップ



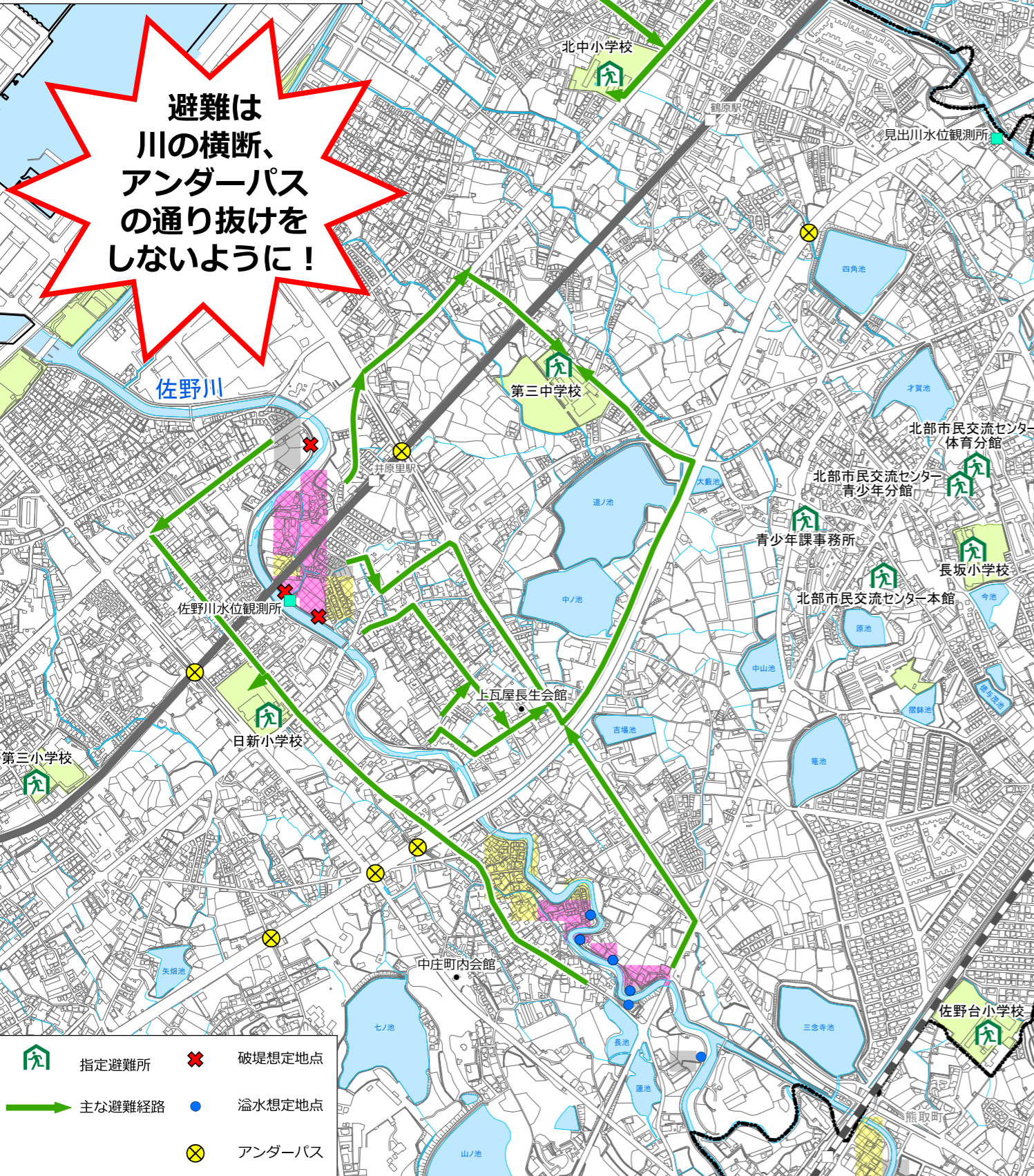
河川洪水リスク

大阪府が平成25年3月までに公表した、洪水リスク表示図の浸水範囲を示したものです。

100年に1度の確率降雨（1時間79.3mm）

- 床下浸水程度（0.5m未満）
- 床上浸水程度（0.5～3.0m未満）

200年に1度の確率降雨（1時間86.9mm）



- 指定避難所
- 破堤想定地点
- 主な避難経路
- 溢水想定地点
- アンダーパス

上瓦屋ハザードマップ

作成日：平成28年7月

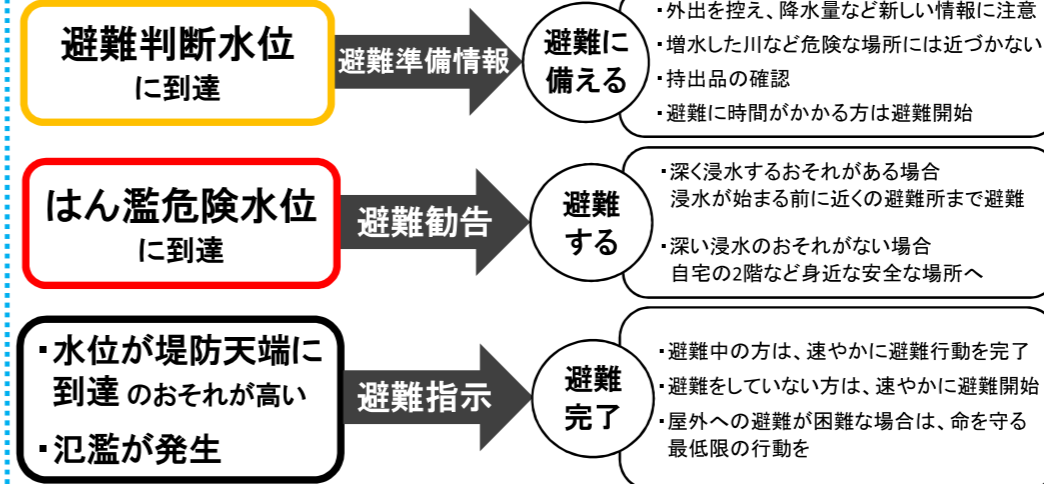
河川氾濫からの避難をメインにしたハザードマップです。

河川水位情報と避難

大雨による河川の水位上昇によって、避難勧告等の避難情報を発表します。

水位観測所	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
佐野川水位観測所	1.25m	(上流) 1.50m	(上流) 1.75m
		(下流) 2.00m	(下流) 2.10m

水位情報は「河川防災情報」(大阪府河川室)でチェック！「河川防災情報 大阪府」で検索！
<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/index.html>



避難の三原則

原則 1

「想定にとらわれるな」
 相手は自然、その想定を超える事態も当然あり得ます。

原則 2

「最善をつくせ」
 「まさか氾濫しないだろう」ではなく、そのときできる最善の対応行動をとりましょう。外が危険な状況なら、屋内の高いところへ。

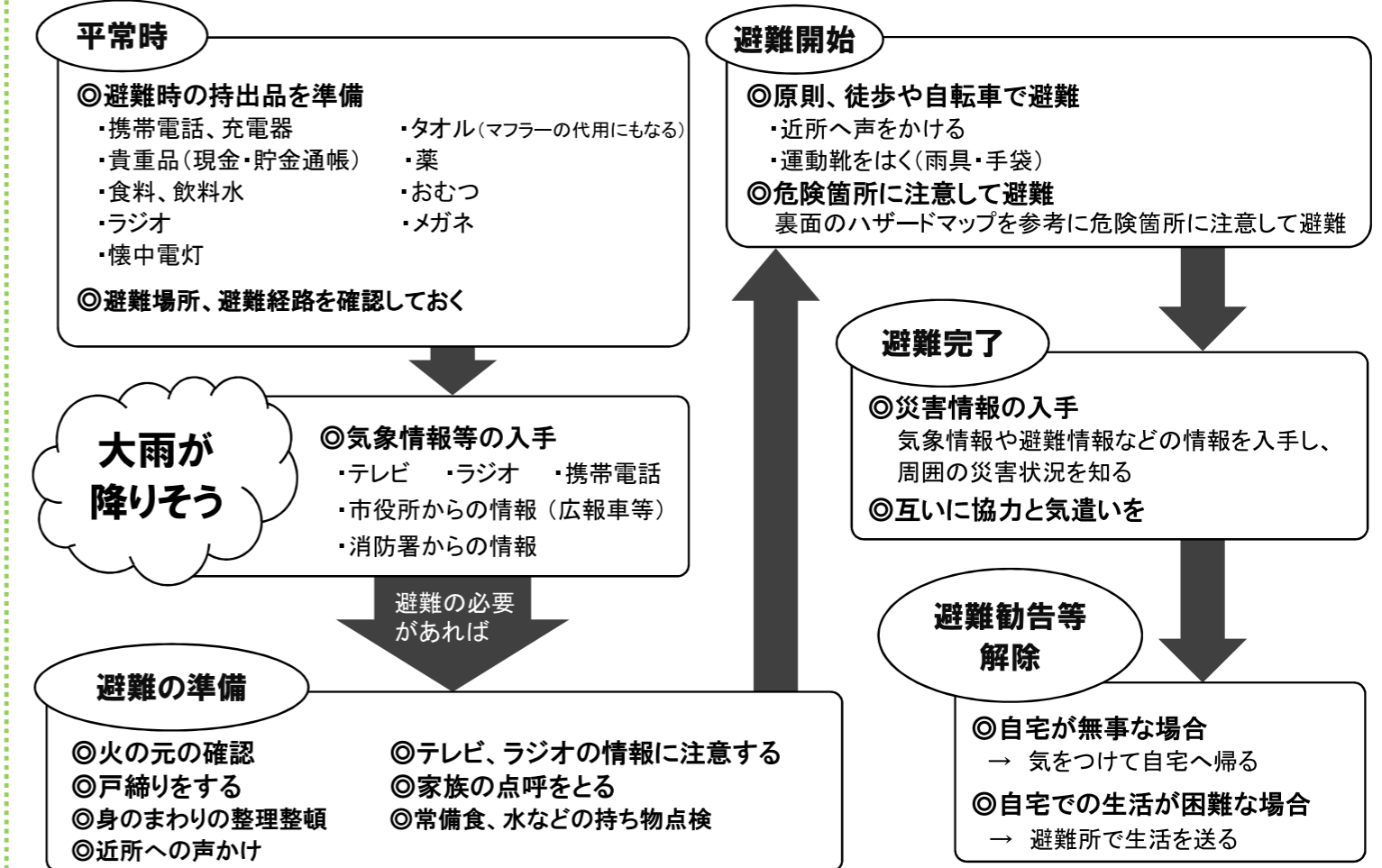
原則 3

「率先避難者たれ」
 まず自分が率先して避難しましょう。その姿を見て、ほかの人も避難し、結果的に多くの人の命を救うことにつながります。

「岩手県釜石市の津波防災教育」より

洪水避難の行動

ワークショップで住民の方が意見を出し合い考えた避難行動です。

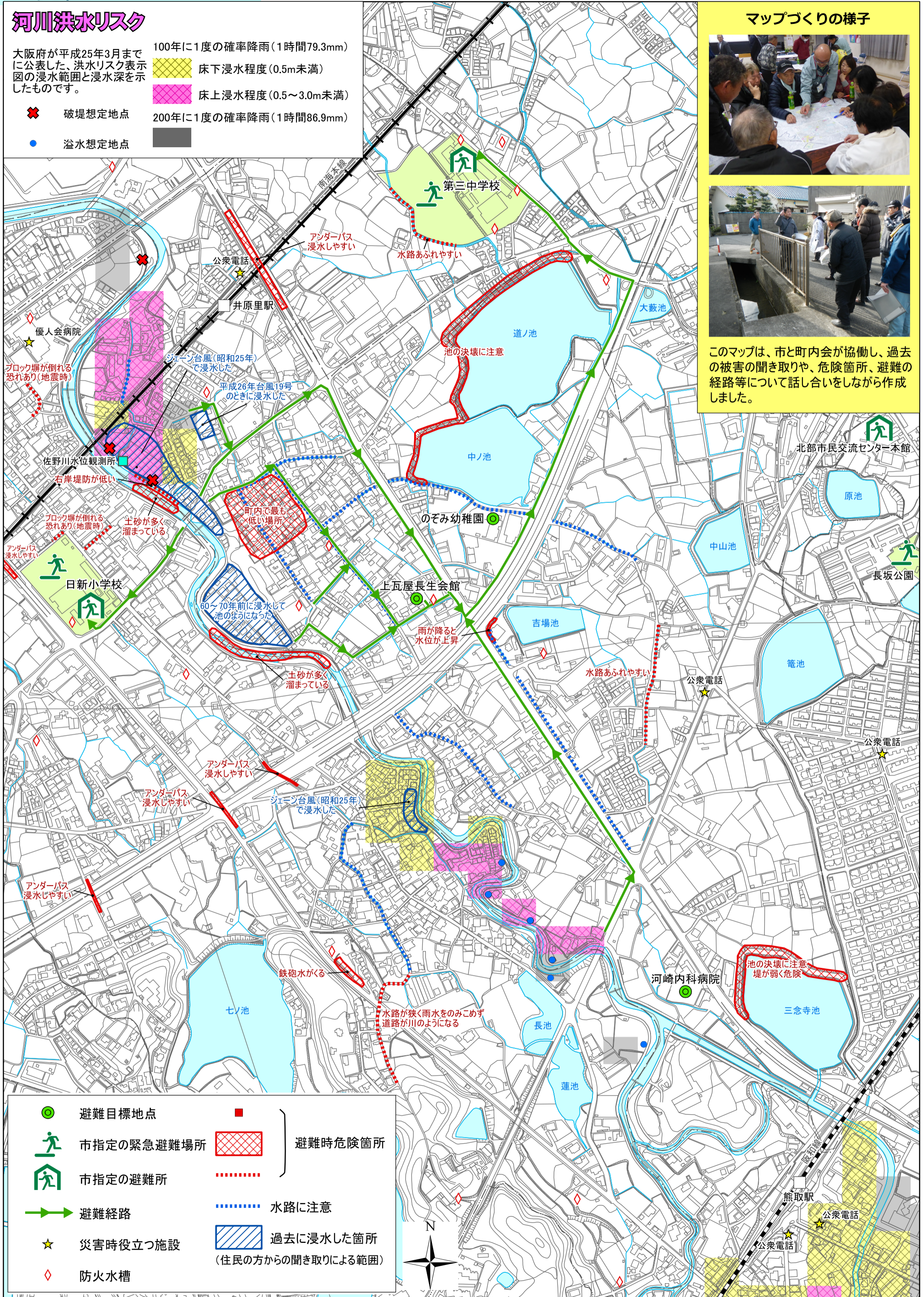


河川洪水リスク

大阪府が平成25年3月までに公表した、洪水リスク表示図の浸水範囲と浸水深を示したものです。

- 100年に1度の確率降雨(1時間79.3mm)
 - 床下浸水程度(0.5m未満)
 - 床上浸水程度(0.5~3.0m未満)
- 200年に1度の確率降雨(1時間86.9mm)

- 破堤想定地点
- 溢水想定地点



マップづくりの様子



このマップは、市と町内会が協働し、過去の被害の聞き取りや、危険箇所、避難の経路等について話し合いをしながら作成しました。

- 避難目標地点
- 市指定の緊急避難場所
- 市指定の避難所
- 避難経路
- 災害時役立つ施設
- 防火水槽
- 避難時危険箇所
- 水路に注意
- 過去に浸水した箇所(住民の方からの聞き取りによる範囲)